愛知果知事

殿殳

平成 似年 4月3日

名古屋市中村区名駅南一丁目11番31号

住 所 届出者

氏

電話番号

052-582-069/

印

特定粉じん排出等作業を施実施するので、大気汚染防止法第18条の15 第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます

| 特 | 定工事の場所 | (特定工事の名称) 水産試験場 環境整備工事(第1次)のうち アスベスト撤去工事 | |
|----------|--|---|--|
| 特作 | 定粉じん排出等業の種類 | 大気汚染防止法施行規則別表第7 (1の項)解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 (件) | |
| 特 | 定粉じん排出等 | 自 12年 5月 15日 | ※整理番号 |
| 作 | 業 実 施 の 期 問 | 至 12年 6月 5日 | ※受理年月日 |
| 特の | 定 建 築 材 料 種 類 | 吹付石綿 | ※審查結果 |
| 特の | 定建築材料使用簡所 | 見取図のとおり。 | in the state of th |
| 特の | 定建築材料使用面積 | 57.81m² | 12-0 |
| 特作 | 定粉じん排出等業の方法 | 別紙のとおり。 | 720-1 |
| | 特定粉じん排出等作業の対 象となる建築物の概要 | (耐火) 準 耐 火 延べ面積 1,489.0m | ※ 備 考 |
| * | 汴文者の氏名又は名称 | 愛知県知事 | |
| 事 | 届出をする者の現場責任者 の氏名及び連絡場所 | 鈴 中 工 業 株式会社 | 蒲郡市三谷町若宮97 電話番号 0533-67-8905 |
| 項 | 下請負人が特定粉じん排出 等作業を実施する場合の当 該下請負人の現場責任者の 氏名及び連絡場所 | 朝倉工業株式会社 | 豊橋市西小鷹野四丁目2番地の15 電話番号 0532-62-6151 |

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用 箇所を記入すること。
 - 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染 防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定紛じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項 第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
 - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
 - 4 届出後、見取図及び別紙の用紙ん大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

特定粉じん排出等作業方法

| 特定建築材料の処理方法 | | 除去・囲い込み・封じ込め・その他 |
|-------------|-------------------------------|---|
| 集じん | 種類・型式・設置数 | ダスミックスEX-3700H/M 新東ダストコレクター株式会社 製 |
| 排気装置 | 排気能力(mº/min) | (1時間当たり換気回数4回) 出力 3.7 風量70.0m [®] /min |
| " | 使用する高性能エアフィルタの種類及びその集じん効率 (%) | ATM-22-P-A 99.97% |
| 使力 | 用する資材及びその種類 | パーフェクトフィルター |
| | | ATM-26-0 アトモス株式会社 製 他別紙(計画書No.19) |
| | | |
| その | の他の特定粉じんの排出又 | アスベストバスターズ |
| はす | 飛 敗の抑制方法 | コニシ株式会社 製 |
| l | | 他别然(計画書V0.19) |
| | | |

備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。

- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、剥離用シート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に 使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じん排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効を 有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法を記載すること。
- 4 作業所の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(m²) 並びに集じん・排気装置の設置の場所及び排気口の位置を記入すること。

12年9月18日

豊川 保健所長 殿

届出者 住 所

〒443-0034 蒲郡市港町地内 蒲郡駅南土地区画整理事業14街区

名 称

戸田建設(株)作業所

1.5.1

TEL 0533 (67) 0168

)

代表者氏名

総括所長

電話(

番

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

| | . , ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,, | | |
|----------------------|---|---|--|
| 特定工事の場所特定粉じん排出等作業の種類 | | 満 引 市 が 13-7 (特定工事の名称) ユニー 満 割 た SC 棟 & 写 体 体 工事 大気汚染防止法施行規則別表第 7 ①の項 解体作業 2 の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3 の項 改造・補修作業 (件) | |
| | | | |
| 期間 | | 至 / 4年 / 0月 20日 | ※受理年月日 |
| 特定建築村 | 材料の種類 | 吹付け石綿 | ※審査結果 |
| 特定建築村 | 材料の使用箇所 | 見取図のとおり。 | The state of the s |
| 特定建築村 | 材料の使用面積 | 2.310 m² | 爱知県豊川保健所満郡支所 |
| 特定粉じん | ん排出等作業の方法 | 別紙のとおり。 | 17.3.13 |
| 1 1 1 1 1 1 | 別じん排出等作業の対 なる建築物の概要 | 耐火 ・ 準耐火 延べ面積 (.7/0㎡ (/ 階建) | ※備 考 |
| 参 注文 | 者の氏名又は名称 | ユニー(枠) 満部店 | |
| | をする者の現場責任者 名及び連絡場所 | 名谑布柬匹歇1-22-22 | 電話番号 0533-67-0166 |
| 等作業 | 負人が特定粉じん排出 業を実施する場合の当 請負人の現場責任者の | (作業主任者) | |
| 氏名2 | 及び連絡場所 | 豊田市庭谷町4-50 | 電話番号 0565 (34) 463/ |

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸 法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
 - 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもつて、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
 - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
 - 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

特定粉じん排出等作業の方法

| 特別 | 定建築材料の処理方法 | 除 去 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他 | | |
|---------------|-----------------|--|--|--|
| 集 | | ネガティブエアーシステム 千代田屋製 | | |
| Ľ | 種類 ・ 型式 ・ 設置数 | DASH20 IAF20 3基 | | |
| ん | | | | |
| • | | (1時間当たり換気回数 4回) | | |
| 排 | 排 気 能 力(m³/min) | 1 2 5 m³/min | | |
| 出 | | | | |
| 装 | 使用する高性能エアフィルタの | NEW HEPA プレート (610×610×290) | | |
| 置 | 種類及びその集じん効率 (%) | 0.15ミクロン粒子にて99.97%以上 ヘパコーホレーション社製 | | |
| | ==- | ARシーラーNC、ND液(除去用) | | |
| 使用する資材及びその種類 | | ARシーラーNA、NB液(コーティング用) | | |
| | | シート床 0.15mm×1800 壁他 0.10×1800(0.10×3600) | | |
| | | ニチバン布粘着テープ | | |
| | | 上記集じん材と送風材の調整により作業区内の負圧を確保し | | |
| その他特定粉じんの排出又は | | (Δ0.2平均定圧)、上記薬剤にて湿潤状態にし、除去後ワイヤー | | |
| 飛散の抑制方法 | | ブラシー等によりブラシケレンを施し、除去面及びプラスチッ | | |
| | • | ク等の養生類にもAGシーラーNA、NBにてコーテイングし | | |
| | · | 養生撤去時にも粉じんの飛散を防止する | | |

- 備考1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
 - 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
 - 3 その他特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施工規則別表第7に 規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等 を記載すること。
 - 4 作業場の隔離状況及び前室の措置状況を示す見取図を添付すること。看取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(m)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

平成/シ年 ろ月/5日

愛知県知事 殿

愛如果清冽

株式

代表取象

村刻

旬

(法人にあっては名称人し)、一日山口ノ

電話番号 (0533) 68-2037

特 定 排 出 等 作 業 を 実 施 す る の で 、 大 気 汚 染 防 止 第 1 8 条 の 1 5 第1項 (第2項) の規定により、次のとおり届け出ます。

住 所

氏 名

届出者

| 特定工事の |) 場 所 | 粗大ごみ処理場解体撤去工事のうち (特定工事の名称) | アスベスト撤去工事 |
|--|----------------|--|--|
| 特定粉じんま作業の | 非出等種類 | 大気汚染防止法施行規則別表第7 [1の項] 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著し 3の項 改造・補修作業 | く困難な解体作業 (件) |
| 特定粉じん | | 自 平成12年 6月14日 - 5 市 協公 国 2 2 4 7 月 3 日 | ※整理番号 |
| 作業実施の | 期間 | 至 平成12年 8月10日 | ※受理年月 |
| 特 定 建 築 の 種 | 材料類 | 吹付け石綿 | ※審査結果 |
| 特 定 建 築 の 使 用 | 材料 断 | 見取図のとおり。 | |
| 特定建築 の使用 | 材 料 面 積 | 360.0m² | |
| 特定粉じん1作業の | 排 出 等 方 法 | 別紙のとおり。 | |
| 特定粉じん排出象となる建築物 | | <u>耐火</u> ・準耐火 延べ面積 112.5 m ² | ※備 考 |
| 参 注文者の氏名又 | は名称 | 蒲 郡 市 | |
| 届出をする者の の氏名及び連絡 | | 株式会社 今井組 | 蒲郡市三谷北通 6 - 1 9 3 電話番号 0533-68-2037 |
| 項 下請負人が特定 等作業を実施す 該下請負人の現 氏名及び連絡場 | る場合の当 場責任者の | 朝倉工業 株式会社 | 豊橋市西小鷹野四丁目 2 番地の 15 電話番号 0532-62-6151 |

- - 2 参考事項の欄に揚げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染 防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要 及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
 - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
 - 4 届出後、見取図及び別紙の用紙、大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本

本年現代 A 4とすること。 12. 5. 155と。

特定粉じん排出等作業方法

| 特分 | と 建 築 材 料 の 処 理 方 法 | 除去 囲い込み・封じ込め・その他 |
|---------------------------|--|---|
| 集じ | 種類・型式・設置数 | ダスミックス EX-3700H/M 新東ダストコレクター株式会社 製 |
| ん・排 気 | 排気能力(m³/min) | (1時間当たり換気回数4回) 出 力 3.7kw 風 力 70.0m³/min |
| 装置 | 使 用 す る 高 性 能 エアフィルタの種類及び その集じん効率(%) | パーフェクトフィルター ATM-22-P アトモス株式会社 製 (99.97%以上) |
| 使用する資材及びその種類 | | 保護衣 タイベックプロテック TMII型 旭デュポンプロダクツ株式会社 製 |
| その他の特定粉じんの排出 又は飛散の抑制方法 | | アスベストバスターズ コ ニ シ 株 式 会 社 製 |

- 1 本様式は、特定粉じん排出作業ごとに作成すること。
- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤材・固化剤等の薬液、剥離用シート・接着テープ等の特定粉じん排出作業に 使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じん排出、又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効 を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法を記載すること。
- 4 作業所の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³)並びに集じん・排気装置の設置の、場所及び排気口の位置を記入すること。

H13年 1月 17日

ᆌ

愛知県 豊ツ 保健所長 殿 新郡支所

名古屋市東区代官町40番29号 木內建設株式会社名古屋支店

届出者

支店長上春精 多

(法人にあっては名称及び代表者氏名) 電話番号

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15 第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

所

| M T | 第1項(第2項)の処定により、次のこれり曲の曲より。 | | | |
|------|--|---|-------------|--------------------------|
| 特 | 定工事の場所 | 愛知県 蒲郡市宝 (特定工事の名称) | S町 Z番 315 | 5. |
| 特作 | 定粉じん排出等業の種類 | 大気汚染防止法施行規則別表第 ①の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前限 3の項 改造・補修作業 | | な解体作業 |
| 特 | 定粉じん排出等 | 自 /3 年 / 月 24 日 至 /3 年 2 月 / 0日 | ※整理番号 | |
| of F | 業の美施の期间 | 三 13 平 2 ^月 10 ^日 | ※受理年月日 | · |
| 特の | 定 建 築 材 料 種 | 吹付け石綿 | ※審査結果 | |
| 特の | 定 建 築 材 料 億 所 | 見取図のとおり。 | | |
| 特の | 定建築材料使用面積 | 584 m² | <u> </u> | 可県豊川保健所藩郡支所 |
| 特作 | 定粉じん排出等業の方法 | 別紙のとおり。 | | 13.1,17 第9×0 号 |
| 参 | 特定粉じん排出等作業の対 象となる建築物の概要 | 世 延べ面積 3000 ^{m²(} Z 階建) | ※備 考 | -32 |
| 考 | 注文者の氏名又は名称 | 山八毛織 株 | 式会社 | , |
| 事 | 届出をする者の現場責任者 の氏名及び連絡場所 | 名古屋市東区太宫町40番 | 29号 電話番号 05 | z-930-3311 |
| 項 | 下請負人が特定粉じん排出 等作業を実施する場合の当 該下請負人の現場責任者の 氏名及び連絡場所 | 静岡県静岡市辰起り | | 1-273-0104 |
| | | | | 7-2/3-0107 |

備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用 箇所を記入すること。

3 ※印の欄には、記載しないこと。

² 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染 防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項 第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。

⁴ 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

特定粉じん排出等作業の方法

| 特 | 定建築材料の処理方法 | 除 去 囲い込み・ 封じ込め・ その他 |
|--------------|---------------------------------------|---|
| 集じ | 種類・型式・設置数 | †ガラップエアーシステム PASH 20 1AF120 3基 |
| ん・排気装 | 排気能力(m³/min) | (1時間当たり換気回数 4 回) 25 m ³ /min |
| 置 | 使用する高性能エアフィ ルタの種類及びその集じ ん効率 (%) | NEW HEPA プレート (610×610×290) 0.15ミクロンだうにて99.97%以上 へパコーポレション社覧 |
| 使用する資材及びその種類 | | ARシーラーNC、ND液(除去用) |
| | · | ARシーラーNA、NB液(コーティング用) シート床 0.15 mm × 1800 壁似 0.11 × 1800(0.10×360c) ニキバン布料着ラーフ ^o |
| は飛散の抑制方法 | | 上記集じん材と送風材の調整により作業已内の負圧を確保し、(AD2平均定圧)、上記楽削にて温潤状態にし、除法後、ワイヤープラン等によりプランケレンを施し、除去面及びプラスチック等の養生類にもAGシーラーNA・NBにてコーデングレ |
| | | 養生徹去時にも粉じんの発散を防止的。 |

備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。

² 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。

³ その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を 有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。

⁴ 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

平成/4年 7月 15_日

愛知県東三河事務所長 殿

愛知県豊橋市神野新田町字トノ割28番地

林式会社中部技術サービス

届出者

住 所 氏 名

代極線石原

幹

甶

(法人にあっては名称及び代表者氏名

電話番号 (0532)32-9991

特 定 粉 じ ん 排 出 等 作 業 を 実 施 す る の で 、 大 気 汚 染 防 止 第 1 8 条 の 1 5 第 1 項 (第 2 項) の規定により、次のとおり届け出ます。

| 定工事の場所 | 蒲郡出雲殿空調改修工事に伴うアスベスト処理 (特定工事の名称)蒲郡市神明町1-5 | 理工事 |
|---------------------------|--|--|
| 定粉じん排出等 業 の 種 類 | 大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な 3の項 改造・補修作業 1 | ☆解体作業 (件) |
| 定粉じん排出等 | 自·平成14年 8月 1日 | ※整理番号 |
| 業実施の期間 | 至·平成14年 8月15日 | ※受理年月 |
| 定 建 築 材 料 種 類 | 吹付石綿 | ※審査結果 |
| 定建築材料 使用箇所 | 見取図のとおり。 | |
| 定 建 築 材 料 使 用 面 積 | 除去 160.0 ㎡ | |
| 定粉じん排出等 業 の 方 法 | 別紙のとおり。 | |
| 特定粉じん排出等作業の象となる建築物の概要 | が 火 ・ 準耐火 延べ面積 3,318.3 ㎡ | ※備 考 |
| 注文者の氏名又は名称 | 蒲郡出雲殿 | |
| 届出をする者の現場責任者 の氏名及び連絡場所 | 株式会社 中部技術サービス 豊橋市 | 5神野新田町字トJ割 2 8 番地 電話番号 0532-32-9991 |
| 等作業を実施する場合の当 | サカル 二米 1米 1大 | 5西小鷹野四丁目2番地の15 電話番号 0532-62-6151 |
| | 定業 定業 定 定使 定 | 使工事の場所 (特定工事の名称) 蒲郡市神明町1-5 大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な 3の選 改造・補修作業 1 |

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用 箇所を記入すること。
 - 2 参考事項の欄に揚げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染 防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要 及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
 - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
 - 4 届出後、見取図及び別紙の用紙、大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規

119-1

東生 那事務 所 14.7.15 第113 号

特定粉じん排出等作業方法

| 特力 | ミ建築材料の処理方法 | 除去・囲い込み・封じ込め・その他 |
|-----------------------------------|---|---|
| 集 じ | 種類・型式・設置数 | DASH20E (アメリカ・インターナショナル エアフィルター社 製)1台 |
| ん・排気 | 排気能力(m³/min) | DASH20E 風量 50m ³ /min |
| 装置 | 使 用 す る 高 性 能 エアフィルタの種類及び その集じん効率 (%) | New HEPA フィルター (99.97%以上 0.15 ミクロン) |
| 使用する資材及びその種類 | | 保護衣・SMS 製保護服(SD タイフ°) シューズカバー長 防塵マスク・サカヰ式 1121R 防塵メガネ・Na1280 JIST8147 手袋・ショーワ薄手 L |
| その他の特定粉じんの排出 又 は 飛 散 の 抑 制 方 法 | | アスシール除去工法 菊水化学工業株式会社 製 |

備考 1 本様式は、特定粉じん排出作業ごとに作成すること。

- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤材・固化剤等の薬液、剥離用シート・接着テープ等の特定粉じん排出作業に 使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じん排出、又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法を記載すること。
- 4 作業所の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置の、場所及び排気口の位置を記入すること。

平成/3年/0月24日

愛知県 豊川保健所長

豊川市久保

株式会社

n.010

届出者

住 所 氏 名

(法人にあっては茗本及ひり せるとはこれと

,あ資20%

電話番号

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止第18条の15 第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

| | 特 | 定工事の場所 | 名古屋大学太陽地球環境研究所 アン (特定工事の名称)豊川市穂ノ原3丁目 | スペスト撤去工事 |
|---|---------------|--|--|-------------------------------------|
| | 特作 | 定粉じん排出等 業 の 種 類 | 大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な 3の項 改造・補修作業 1 | 文解体作業 (件) |
| | 特 | 定粉じん排出等 | 自・平成13年11月10日 | ※整理番号 |
| | | 業実施の期間 | 至・平成13年12月10日 | ※受理年月 |
| | 特の | | 吹付け石綿 | ※審査結果 |
| | 特 の | 定建築材料 使用簡所 | 見取図のとおり。 | |
| | 特の | 定建築材料使用面積 | 除去 100.2 m [*] | |
| | 特 作 | 定粉じん排出等 業 の 方 法 | 別紙のとおり。 | |
| | | 特定粉じん排出等作業の対 象となる建築物の概要 | 耐 火 ・ 準耐火 延べ面積 2888.0 m | ※備 考 |
| | 参 | 注文者の氏名又は名称 | 名古屋大学太陽地球環境研究所 | |
| | 考事 | 届出をする者の現場實任者 の氏名及び連絡場所 | 株式会社 柘植建設 豐沛 | 久保町向田 1 番地の 10 電話番号 0533-88-3207 |
| 項 | | 下請負人が特定粉じん排出 等作業を実施する場合の当 該下請負人の現場責任者の 氏名及び連絡場所 | 朝倉工業株式会社豊橋市 | 西小鷹野四丁目2番地の15 電話番号 0532-62-6151 |

- 1考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用 箇所を記入すること。
 - 2 参考事項の欄に揚げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染 防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要 及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
 - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
 - 4 届出後、見取図及び別紙の用紙、大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格 A 4 とずること

EII

特定粉じん排出等作業方法

| 特点 | 定建築材料の処理方法 | 除去・囲い込み・封じ込め・その他 |
|---------------------------|--|---|
| 集し | 種類・型式・設置数 | DASH20E (アメリカ・インターナショナル エアフィルター社 製)1台 |
| ん・排 気 | 排気能力(m³/min) | DASH20E 風量 50m ⁸ /min |
| 装置 | 使 用 す る 高 性 能 エアフィルタの種類及び その集じん効率(%) | パーフェクトフィルター ATM-22-P-A アトモス株式会社 製 (99.97%以上 0.3ミクロン) |
| 使用する資材及びその種類 | | 保護衣・SMS 製保護服(SD タイプ) シューズカバー長 防塵マスク・サカヰ式 1121R 防塵メガネ・No.1280 JIST8147 手袋・ショーワ薄手 L 固化材・アスシールsi3, 養生テープ・布粘着テープ 50 mm×25 m 養生シート・PE シート 0.15 mm 廃棄袋・PE 袋 0.15 mm |
| その他の特定粉じんの排出 又は飛散の抑制方法 | | アスシール除去工法 菊水化学 株式会社 製 |

- Ⅰ オ 1 本様式は、特定粉じん排出作業ごとに作成すること。
 - 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤材・固化剤等の薬液、剥離用シート・接着テープ等の特定粉じん排出作業に 使用する資材及びその種類を記載すること。
 - 3 その他の特定粉じん排出、又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効 を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法を記載すること。
 - 4 作業所の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置の、場所及び排気口の位置を記入すること。

14年 3月 8日

保健所長

届出者

代表者氏名

台古屋市熱田区千年 株式会社 🐼 代表取締役 TEL <052>661 - 030

> 電話()

番

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、 次のとおり届け出ます。

| 特定工事の場所 | 豊川市米月町27月41 (特定工事の名称) ミノルク豊川ゴ | 易吹行水外除红事 | |
|--|--|------------------|--|
| 特定粉じん排出等作業の種類 | 大気汚染防止法施行規則別表第 7 1 の項 解体作業 2 の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3 の項 改造・補修作業 (件) | | |
| 特定粉じん排出等作業の実施の | 自 14 年 4 月 1 日 至 14 年 4 月 13 日 | ※整理番号 | |
| 期間 | 至 14 年 4 月 13 日 | ※受理年月日 | |
| 特定建築材料の種類 | 吹付け石綿 | ※審査結果 | |
| 特定建築材料の使用箇所 | 見取図のとおり。 | | |
| 特定建築材料の使用面積 | 114.8 m | | |
| 特定粉じん排出等作業の方法 | 別紙のとおり。 | | |
| 特定粉じん排出等作業の対 象となる建築物の概要 | 超 | ※備 考 | |
| 注文者の氏名又は名称 | セキスノハウスオ株式を入土 | | |
| 期 届出をする者の現場責任者 の氏名及び連絡場所 | 85星市教图区4年17月8-53 | 電話番号の52-661-0309 | |
| 下請負人が特定粉じん排出 等作業を実施する場合の当 該下請負人の現場責任者の に名及び連絡場所 | 豊 東市金活 14-50 | 電話番号0565-34-463 | |

- 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸 備書 法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
 - 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、 同欄をもつて、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉 じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載 した書類とみなす。
 - ※印の欄には、記載しないこと。
 - 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、 日本工業規律 格A4とすること。

特定紛じん排出等作業方法

| 特定建绩 | | 除 去 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他 | |
|-------------------------|--------------|--|--|
| 集 じ 種類 ・ ん | 型式 ・設置数 | ネガティブエアーシステム 千代田屋製 DASH20 IAF20 1基 | |
| 排排気能力 | (m²/min) | (1時間当たり寒気回数 4回) 42㎡/min | |
| 装 使用する高 | 所性能エアフィルタの | NEW HEPA プレート (610 x 610 x 290) | |
| | · の集じん効率 (%) | 0.15 ミクロン粒子にて99.97%以上 ペパコーポレーション社製 | |
| 使用する資材及 | びその種類 | ARシーラーNC、ND液 (除去用) ARシーラーNA、NB液 (コーティング用) シート床 0.15 mm x 1800 壁他 0.1 x 1800 (0.1 x 3600) ニチバン布粘着テープ | |
| その他特定紛じ飛散の抑制方法 | | 上記集じん材と送風機の調整により作業区内の負圧を確保し(△0.2 平均定圧)、上記薬剤にて湿潤状態にし、除去後ワイヤーブラシ等によりブラシケレンを施し、除去面及びプラスチック等の養生類にもAGシーラーNA、NB液にてコーティングし、養生撤去時にも紛じんの飛散を防止する | |

- 備考1 本様式は、特定粉じん排出等の作業ごとに作成すること。
 - 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定紛じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
 - 3 その他特定紛じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施工規則別表第7に 規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等 を記載すること。
 - 4 作業場の隔離状況及び前室の措置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(㎡)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

平成 15年 12月 19日

愛知県東三河事務所長

住 所 届出者 氏

屋町198番地

印

(法人にあっては名称及び代表者氏名)

電話番号 (0532) 52-8111

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止第18条の15 第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

名

| | 第1項 (第2項) の死だにより、Kのこねり出む出よう。 | | | | | |
|----|----------------------------------|--|--------|---|--|--|
| | 特 | 定工事の場 | 所 | 豊川建設労働者研修福祉センター取壊し工事 (特定工事の名称) 愛知県豊川市国府町寒若 | | |
| | 特作 | 定粉じん排出業の種 | 等 類 | 大気汚染防止法施行規則別表第7 <u>1の項</u> 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な 3の項 改造・補修作業 | ¢解体作業 (件) | |
| | 特 | 定粉じん排出 | 等 | 自・平成16年 1月 7日 (除去1/7~1/16) | ※整理番号 | |
| | 作 | 業実施の期 | 間 | 至・平成16年 1月31日 | ※受理年月 | |
| | 特の | | 料 類 | 吹付石綿 | ※審査結果 | |
| | 特の | | 料 所 | 見取図のとおり。 | | |
| | 特の | | 料積 | 除去 87.8 m² | (高) | |
| | 特作 | 定粉じん排出等 | 等 法 | 別紙のとおり。 | 15,12,19 | |
| | | 特定粉じん排出等作業象となる建築物の概要 | の対 | <u>耐火</u> ・準耐火 延べ面積 2480.41 ㎡ | ※備 | |
| ı | 参 | 注文者の氏名又は名称 | | 雇用能力開発機構 | | |
| 考事 | | 届出をする者の現場責任者 の氏名及び連絡場所 | | 株式会社 豊田組 | 是橋市関屋町 198 番地 電話番号 0532-52-8111 | |
| | 項 | 下請負人が特定粉じん排出 等作業を実施する場合の当 該下請負人の現場責任者の 氏名及び連絡場所 | | 朝倉工業株式会社豊橋市 | 市西小鷹野四丁目 2 番地の 15 電話番号 0532-62-6151 | |

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用 箇所を記入すること。
 - 2 参考事項の欄に揚げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染 防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要 及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
 - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
 - 4 届出後、見取図及び別紙の用紙、大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格 A 4 とすること。

特 定 粉 じ ん 排 出 等 作 業 方 法

| 特员 | 定建築材料の処理方法 | 除去・囲い込み・封じ込め・その他 |
|-------------|--|--|
| 集じ | 種類・型式・設置数 | DASH20E (アメリカ・インターナショナル エアフィルター社 製)1台 |
| ん 排 気 | 排気能力(m³/min) | DASH20E 風量 50m³/min |
| 装置置 | 使 用 す る 高 性 能 エアフィルタの種類及び その集じん効率(%) | New HEPA フィルター (99.97%以上 0.15 ミクロン) |
| 使用 | 引する資材及びその種類 | 保護衣・SMS 製保護服(SD タイプ) シューズカパー長 真空掃除機・ニルフィックスGMー80 P 防塵マスク・サカヰ式 1121R 防塵メカ゚ネ・No.1280 JIST8147 手袋・ショーワ薄手 L 固化材・アスシールsi3,si1 養生テープ・布粘着テープ 50 mm×25 m 養生シート・PE シート 0.15 mm 廃棄袋・PE 袋 0.15 mm |
| I - |)他の特定粉じんの排出 は 飛 散 の 抑 制 方 法 | アスシール除去工法 菊水化学工業株式会社 製 |

備考 1 本様式は、特定粉じん排出作業ごとに作成すること。

- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤材・固化剤等の薬液、剥離用シート・接着テープ等の特定粉じん排出作業に 使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じん排出、又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効 を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法を記載すること。
- 4 作業所の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置の、場所及び排気口の位置を記入すること。

爱和县和事 様

平成 / 3年 ≥ 月 8 日

届 出 者 住所(法人にあっては,所在地)電話番号

天古長市中区第二丁日4番16号 氏名(法教法会社問題の名数量支援表者の 転職・器輔領の 小子 18

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の 規定により、次のとおり届け出ます。

| 特 | 定 | I | 事 | <i>の</i> | 場 | 所 | 愛知県渥美郡田原町大字田原 (特定工事の名称) JA 愛知厚生連あ 7 | ア栗出35つ みの郷(建築) | 整備工事 |
|-------|-----|-----------|-------------------|-----------|--|----------|--|-------------------|-----------------|
| 特分 | 色粉し | こんま | 非出 4 | 等作 | 業 の₹ | 重類 | 大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著 (3の項 改造・補修作業 (件) | | |
| 特: | 定粉 | じ | ん掛 | ▶出 | 等作 | 業 | 自 13 年 2月21日 | ※整理番号 | |
| の | 実 | · | É | ゟ | 期 | 間 | 至 13 年 2月 26日 | ※受理年月日 | |
| 特 | 定列 | 建築 | 材 | 料 | の種 | 類 | 吹付け石綿 | | |
| 特分 | 定建 | 築木 | 才料 | の使 | 用 6 | 箇所 | 見取図のとおり。 ※審 査 結 果 ※ 変知県田 | | 愛知県田原保健社 |
| . 特 5 | 定建 | 築木 | 才料 | の使 | 用了 | 積 | 約218 m² | | 13.28 |
| 特分 | と粉! | じん | 排出: | 等作 | 業の | 方法 | 別紙のとおり。 | . + | 第762-1 号 |
| 参 | '' | , | | | 等作 物の相 | • | <u>(耐 火)</u> ・ 準耐火 延べ面積 2068㎡ (4 階建) | ※備 考 | |
| | 注 | 文者 | の氏 | 名了 | てはネ | 占称 | 愛知県厚生農業協同組合 | 連合会 | |
| 考 | 届 | 出を | する者 | か 現 | 場責 | 壬者 | 爱和县漫美科田南町山原字李士 | 1.35-1 | |
| 事 | の | 氏 4 | 5、及 | び連 | 絡場 | 所 | 111111111111111111111111111111111111111 | | 31-22-9750 |
| 項 | 等当 | 作業 該下 | を実 請負 <i>]</i> | 施す しの現 | じん る場か 場 場 あ も 場 り 場 り り り り り り り り り り り り り り り り | 合の 任者 | 株式会社ノザワ名古屋支店 名古屋市中区錦1-19-25(東 | 凉生命館) | 2-201-8941 |
| | | ~ 4 ~ | - <i>~</i> | ~ ~ | - TH - 20 | • // 1 | | LEWIN A NO | 2 201 0171 |

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の 使用箇所を記入すること。
 - 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気 汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及 び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
 - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
 - 4 届出書, 見取図及び別紙の用紙の大きさは, 図面, 表等やむを得ないものを除き, 日本工業規格A4とすること。

特定粉じん排出等作業の方法

| 特 | 定建築材料の処理方法 | 除去 ・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他 |
|------|----------------------------------|--|
| 集じ | 種類・形式・散置数 | DASH 20 : HEPA 2000 |
| ル・排気 | 排 気 能 カ (nd/min) | (840㎡/時) . 56㎡/mln (1時間当たり換気回数4回) |
| 装置 | 使用する高性能エアフィルタの 種類及びその集じん効率(%) | HEPAフィルター 0.15 μ 99.97% |
| 便 | 用する資材及びその種類 | ・保護服=タイッへク・マイクロブロック ・ボリシート=0.15mm. 0.10mm 使用薬液 湿潤剤=アスペスダンプ 防止剤=アスペスシール ・保護マスク=CA-130. CA-205 ・養生用布テープ=50mm |
| | の他の特定粉じんの排出又は飛散 抑制方法 | 作業場内に負圧除魔装置を設置して、エブレスホンブにて湿潤化を行い除去及び封じ込め処理を行う。(養生密閉) 出入り口には、前室を設けたクリーンルームを作り、エブシャワー・真空掃除機等を設置する。 |

- 備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
 - 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等 の特定粉じんの排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
 - 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規 定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を配 載すること。
 - 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(ml)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

平成 / 3年 フ 月 27日

田原保健所長 殿

届出者

住所 入 取締

十番地、式会和、太子

印

電話番号

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止第18条の15 第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

| | 第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。 | | | | | | |
|---|----------------------------|--|--|--|--|--|--|
| | 特 | 定工事の場所 | 小学校校舎等改修工事のうち若戸小学校校舎音楽室アスベスト除去工事 (特定工事の名称)渥美郡赤羽根町若見小山 20 | | | | |
| | 特作 | 定粉じん排出等業の種類 | 大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 1 (件) | | | | |
| | | 定粉じん排出等業実施の期間 | 自・平成13年 8月11日 ※整理番号 至・平成13年 8月25日 ※受理年月 | | | | |
| | 特の | 定 建 築 材 料 種 類 | 吹付け石綿 ※審査結果 | | | | |
| | 特の | 定建築材料 使用簡所 | 見取図のとおり。 | | | | |
| | 特の | | 除去 127.0 ㎡ | | | | |
| : | 特作 | 定粉 じん排出等業の 方法 | 別紙のとおり。 | | | | |
| | | 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要 | 耐 火 ・ 準耐火 延べ面積 1907.0 m ※備 考等35 (一/ 号) | | | | |
| | 参注文者の氏名又は名称 | | 渥美郡 赤羽根町長 | | | | |
| | 考事 | 届出をする者の現場責任者 の氏名及び連絡場所 | 八木建設 株式会社 豊橋市湊町90番地 電話番号 0532-55-5295 | | | | |
| | 項 | 下請負人が特定粉じん排出 等作業を実施する場合の当 該下請負人の現場責任者の 氏名及び連絡場所 | 車月倉工業 株式会社 豊橋市西小鷹野四丁目2番地の15 電話番号 0532-62-6151 | | | | |

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用 箇所を記入すること。
 - 2 参考事項の欄に揚げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染 防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要 及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
 - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
 - 4 届出後、見取図及び別紙の用紙、大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格 A 4 とすること。

特 定 粉 じ ん 排 出 等 作 業 方 法

| 特点 | 定建築材料の処理方法 | 除去・囲い込み・封じ込め・その他 |
|----------|--|---|
| 集じ | 種類・型式・設置数 | DASH20E (アメリカ・インターナショナル エアフィルター社 製)1台 |
| ん・排 気 | 排気能力(m³/min) | DASH20E 風量 50m³/min |
| 装置 | 使 用 す る 高 性 能 エアフィルタの種類及び その集じん効率(%) | バーフェクトフィルター ATM-22-P-A アトモス株式会社 製 (99.97%以上 0.3ミクロン) |
| 使用 | 月する資材及びその種類 | 保護衣・SMS 製保護服 (SD タイプ) シューズカバー長 防磨マスク・サカヰ式 1121R 防磨メガネ・№1280 JIST8147 手袋・ショーワ薄手 L 固化材・アスベストバスターズ 養生テープ・布粘着テープ 50 mm×25 m 養生シート・PE シート 0.15 mm 廃棄袋・PE 袋 0.15 mm |
| | の他の特定粉じんの排出は 飛 散 の 抑 制 方 法 | アスベストバスターズ 工法 コニシ 株式会社 製 |

- Ⅰ 本様式は、特定粉じん排出作業ごとに作成すること。
 - 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤材・固化剤等の薬液、剥離用シート・接着テープ等の特定粉じん排出作業に 使用する資材及びその種類を記載すること。
 - 3 その他の特定粉じん排出、又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効 を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法を記載すること。
 - 4 作業所の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置の、場所及び排気口の位置を記入すること。

田原保健所長 殿

平成14年 2月~5日

届出者 住

所发知県渥美郡區美町沿字小幡上350の3

名 称 株子

代表者氏名

代記

井 313)(

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2-2000)

規程により、次のとおり届け出ます。 渥美郡渥美町大字中山字久エ森1-2 定工事の 場 所 渥美火力発電所 燃料管理事務所消火 ポンプ室天井吸音材修繕工事 大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 特定粉じん排出等作業の種類 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 (3の項)改造・補修作業 1 (件) 自 平成14年 2月25日 ※整理番号 |特定粉じん排出等作業の実施 の期間 至 平成14年 3月 8日 ※受理年月日 |特 定 建 築 材 料 の 種 類 吹付け石綿 特定建築材料の使用箇所 見取図のとおり ※審査結果 特 定 建 築 材 料 の 使 用 面 積 130m2 特定粉じん排出等作業の方法 別紙のとおり 耐火・準 耐火 特定粉じん排出等作業の ※備 考 対象となる建築物の概要 延べ面積 1,725 m2 (2階建) 注文者の氏名又は名称 中部電力株式会社 参 渥美郡渥美町大字中山字八幡上350-32 届出をする者の現場責任者 考 の氏名及び連絡先 株式会社 土 井 組 電話番号 (0531)33-0605 事 項 |下請負人が特定粉じん排出 名古屋市西区大金町2丁目20番地12 等作業を実施する場合の当 該下請負人の現場責任者の 氏名及び連絡先 電話番号 (052)524-0315 名 建 商 行 株式会社

備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。 見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。

- 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、 同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規程する事項を記載 した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格 A 4 とすること。
- 5 氏名(法人あってはその代表者の氏名)を記載し、押印することに代えて、本人が供送が あってはその代表者)が署名することができる。

1 4, 2, 14

第 351-3

特定粉じん排出等作業の方法

| 林 | 肯定建築材料の処理方法 | 除去・囲い込み・ 封じ込め・ その他 |
|--------|----------------------------------|--|
| | 種類・型式・設置数 | 千代田屋 DASH20 1台 |
| 集じ | 排気能力(m3/min) | (1時間当たりの換気回数 11回) |
| ん ・ | DFX(HB)J (MO) MITTY | 5 6 m3/min * 60分÷室内容量 289m3 = 1 1. 6回 |
| 排気 | | 中間フィルター * 1 枚 集じん効率 (0.3 μm) |
| 装置 | 使用する高性能エアフィルタの 種類及びその集じん効率(%) | プレフィルター *1枚 99.97%以上 |
| | | HEPAフィルター *1枚 |
| | | 潤 滑 剤 菊水化学 アスシールSi3 15kg缶・・・10缶 |
| | | 固 化 剤 菊水化学 アスシールSi2 18kg缶・・・ 2缶 |
| 使 | 門する資材及びその種類 | 空中散布剤 菊水化学 アスシールSi1 15kg缶・・・ 1缶 |
| | | 隔離用シート 床用 0.15厚沪ト 160 m2 * 2 重 = 360 m2分 |
| | | 隔離用シート 壁用 0.1 厚沪ト 102m2*1重=102m2分 |
| | の他の特定粉じんの排出又は飛散 制方法 | 施工要領書による除去方法 |

備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。

- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離シート・接着テープ等の特定粉じん排出作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い方法又は封じ込めの方法等を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。 見取図は、主要寸法、隔離された作業容量 (m 3) 並びに集じん・排気装置の設置場所及 び排気口の位置を記入すること。

平成/4年/2月26日

東三河事務所長 殿

住 所 届出者 氏 名 豊橋市神・輪町20番地の2 株式会社マルコー商会 代表取締役 法 本 正 克

(法人にあっては名称及び代表者氏名)

電話番号 (0532) 48-3718

特 定 粉 じ ん 排 出 等 作 業 を 実 施 す る の で 、 大 気 汚 染 防 止 第 1 8 条 の 1 5 第 1 項 (第 2 項) の規定により、次のとおり届け出ます。

| | 第1項(第2項)の規定により、次のこわり面り出ます。 | | | | | |
|--------|--|--|---|--|--|--|
| 特 | 定工事の場所 | 元 渥美老人ホーム取壊し工事に伴うアスベスト処理工事 (特定工事の名称) 渥美郡渥美町大字中山地内 マルーパ | | | | |
| 特 作 | 定粉じん排出等 業 の 種 類 | 大気汚染防止法施行規則別表第7 [1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な 3の項 改造・補修作業 | な解体作業 <u>(件)</u> | | | |
| | 定粉じん排出等 | 自・平成15年 1月10日 | ※整理番号 | | | |
| 作 | 業実施の期間 | 至・平成15年 1月30日 | ※受理年月 | | | |
| 特の | | 吹付石綿 | ※審査結果 | | | |
| 特の | 定建築材料 使用箇所 | 見取図のとおり。 | | | | |
| 特の | 定建築材料 使用面積 | 除去 62.25 m | | | | |
| 特 作 | 定粉じん排出等 業 の 方 法 | 別紙のとおり。 | | | | |
| ì | 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要 | 耐火・準耐火 延べ面積 1,868.38 m ² | ※備 考 | | | |
| 参考 | 注文者の氏名又は名称 | 愛知県建設部 公共建築課 | | | | |
| 事 | 届出をする者の現場責任者 の氏名及び連絡場所 | 株式会社マルコー商会 豊橋 | 市神ノ輪町 20-2 電話番号 0532-48-3718 | | | |
| 項 | 下請負人が特定粉じん排出 等作業を実施する場合の当 該下請負人の現場責任者の 氏名及び連絡場所 | 朝倉工業株式会社豊 | 喬市西小鷹野四丁目 2 番地の 15 電話番号 0532-62-6151 | | | |

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用 箇所を記入すること。
 - 2 参考事項の欄に揚げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
 - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
 - 4 届出後、見取図及び別紙の用紙、大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格 A 4 とすること

特定粉じん排出等作業方法

| 特分 | 定建築材料の処理方法 | 除去・囲い込み・封じ込め・その他 |
|--------|--|---|
| 集 じ | 種類・型式・設置数 | DASH20E (アメリカ・インターナショナル エアフィルター社 製)1台 |
| ん排気 | 排気能力(m³/min) | DASH20E 風量 50m³/min |
| 装置, | 使 用 す る 高 性 能 エアフィルタの種類及び その集じん効率(%) | New HEPA フィルター (99.97%以上 0.15 ミクロン) |
| 使用 | する資材及びその種類 | 保護衣・SMS 製保護服 (SD タイプ) シューズカバー長 真空掃除機・ニルフィックスGM-80P 防塵マスク・サカヰ式 1121R 防塵メガネ・Na 1280 JIST8147 手袋・ショーワ薄手 L 固化材・アスシールsi3,si 1 養生テープ・布粘着テープ 50 mm×25 m 養生シート・PEシート 0.15 mm 廃棄袋・PE 袋 0.15 mm |
| 1 | 他の特定粉じんの排出 我 散 の 抑 制 方 法 | アスシール除去工法 菊水化学工業株式会社 製 |

備考 1 本様式は、特定粉じん排出作業ごとに作成すること。

- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤材・固化剤等の薬液、剥離用シート・接着テープ等の特定粉じん排出作業に 使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じん排出、又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法を記載すること。
- 4 作業所の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置の、場所及び排気口の位置を記入すること。

平成 /5年 5 月 2 2 日

愛知県東三河事務所長 殿

豊橋市小畷町392番地

住 所 株式会社 点正工務店

届出者 氏名 代表取締役 2

一合繁大

(法人にあっては名称及び代表者氏名)

電話番号 (0532) 55-7286

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止第18条の15 第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

| | 第1項(第2項)の規定により、次のとおり油り口より。 | | | | | |
|-----|--|--|--|--|--|--|
| 特 | 定工事の場所 | 一宮南部小学校校舎耐震補強工事に伴う発電機室石綿撤去工事 (特定工事の名称) 宝飯郡一宮町大字豊津字新池4番地 | | | | |
| 特作 | 定粉じん排出等業の種類 | 大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 1 (件) | | | | |
| 1 | 定粉じん排出等 | 自・平成15年 6月 6日 | ※整理番号 | | | |
| 作 | 業実施の期間 | 至・平成15年 6月14日 | ※受理年月 | | | |
| 特の | 定 建 築 材 料 種 類 | 吹付石綿 | ※審査結果 | | | |
| 特の | 定 建 築 材 料 使 用 箇 所 | 見取図のとおり。 | | | | |
| 特の | 定建築材料 使用面積 | 除去 59.2 m² | | | | |
| 特作 | 定粉じん排出等 業 の 方 法 | 別紙のとおり。 | | | | |
| | 特定粉じん排出等作業の対 象となる建築物の概要 | <u>耐火</u> ・準耐火 延べ面積 17.6 ㎡ | ※備 考 | | | |
| 参考。 | 注文者の氏名又は名称 | 一宮町 | | | | |
| 事 | 届出をする者の現場責任者 の氏名及び連絡場所 | 株式会社 山正工務店 豊橋 | 市小畷町 392 電話番号 0532-55-7278 | | | |
| 項 | 下請負人が特定粉じん排出 等作業を実施する場合の当 該下請負人の現場責任者の 氏名及び連絡場所 | 朝倉工業株式会社豊富 | 喬市西小鷹野四丁目 2番地の 15 電話番号 0532-62-6151 | | | |

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用 箇所を記入すること。
 - 2 参考事項の欄に揚げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染 防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要 及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
 - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
 - 4 届出後、見取図及び別紙の用紙、大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格ですること。

特 定 粉 じ ん 排 出 等 作 業 方 法

| 特页 | と建築材料の処理方法 | 除去・囲い込み・封じ込め・その他 |
|-----------------------------------|---|--|
| 集じ | 種類・型式・設置数 | DASH20E (アメリカ・インターナショナル エアフィルター社 製)1台 |
| ん 排 気 | 排気能力(m³/min) | DASH20E 風量 50m³/min |
| 装置 | 使 用 す る 高 性 能 エアフィルタの種類及び その集じん効率 (%) | New HEPA フィルター (99.97%以上 0.15 ミクロン) |
| 使用する資材及びその種類 | | 保護衣・SMS 製保護服(SD タイプ) シュース゚カパー長 真空掃除機・ニルフィックスGM-80 P 防塵マスク・サカヰ式 1121 R 防塵メカ゚ネ・No.1280 JIST8147 手袋・ショーワ薄手 L 固化材・アスシールsi3,si1 養生テープ・布粘着テープ 50 mm×25 m 養生シート・PE シート 0.15 mm 廃棄袋・PE 袋 0.15 mm |
| その他の特定粉じんの排出 又 は 飛 散 の 抑 制 方 法 | | アスシール除去工法 菊水化学工業株式会社 製 |

備考 1 本様式は、特定粉じん排出作業ごとに作成すること。

- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤材・固化剤等の薬液、剥離用シート・接着テープ等の特定粉じん排出作業に 使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じん排出、又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効 を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法を記載すること。
- 4 作業所の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置の、場所及び排気口の位置を記入すること。